

国労東京

組合員の購読料は
組合費に含まれます

荒川区西日暮里2-55-1
国鉄労組東京地方本部
発行責任者 阿部 力
編集責任者 宮崎浩則

No. 1689 定価
15円

2007年

8月5日

国労加入を 大胆に訴えよう

中野電車区で 二名の運転士

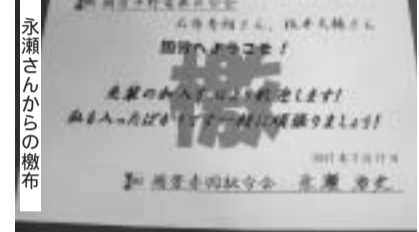


中野電車区で、六月三〇日と七月一日に東労組を脱退し国労に加入した石原秀朗さん(二八才)と、板井大輔さん(二六才)を心から歓迎する会が、七月一七日に中野区内で開催された。

20代の運転士3名加入 貨物でも平成採が仲間に

熱烈歓迎

石原さんへOBから花束
山田さんの司会で始まり、後藤分会長から加入の経過と紹介が行われ、早速乾杯となった。来賓として、東日本本部・伊藤委員長は「この流れを大河としよ」と力強い挨拶を行い、地本・阿部委員長は「自分の分会での国労加入。ましてや運転職場での加入に誇らしく感じる。昨年までと包括和解後の違いを確認したい。一日に開催した経験交流会では、東労組による追及行動から完全に払拭できたと宣言できる。国労に入ることが当たり前前になった。石原さんは『加入は流れですよ』と言った。ここに国労の展望を確認し合い、広めよう」と満面の笑みで挨拶した。続いて、新橋支部・山田委員長は「二人は駅・車掌と新橋支部の中で異動し育ってきた。それぞれの職場で国労組合員とのつきあいがあつた。板井さ



永瀬さんからの撤布

七月一七日、東京総合車両センター講習室に於いて、国労大井工場支部・平山陽介さん(二九才) 歓迎職場集會」が、約六〇名の参加で開催された。東日本本部から藤野副委員長は池袋車掌区の国労の先輩に加入にあたって電話をかけたよ。池袋車掌区の国労の仲間からの撤布を渡したい」と、体調不良のため欠席した板井さんになり、石原さんに撤布を手渡した。また五月に新採で国労加入した、赤羽駅の永瀬さんからも撤布が届けられた。会場には、元分会長の先輩OBも花束を持って激励に駆けつけ、大いに盛り上がった歓迎集會となった。

東京総合車両センターで
(大井工場支部)
一名の運転士

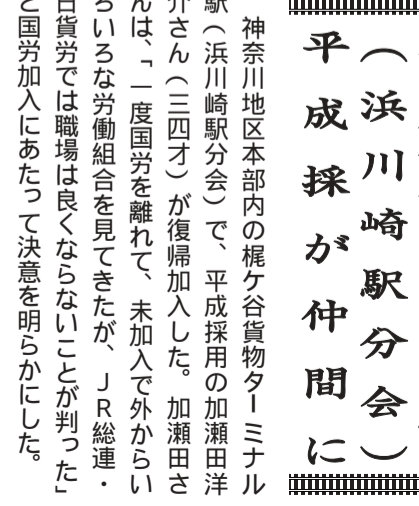
七月一七日、JR東労組浦和電車区脱退・退職強要事件の判決が東京地裁で言い渡された。
この事件は、〇一年二月二八日、当時浦和電車区運転士であったY氏に対して強制的に東労組を脱退させ、更に七月三十一日にはJR東日本会社をも辞めざるを得なくした事に対して、〇二年一月一日にJR東労組大宮地本梁次副委員長ら東労組組合員七名が強要した(強要罪・刑法第二二三号)として逮捕された事件。
梁次 邦夫 被告
懲役一年六ヶ月(執行猶予三年)

七月一七日、東京総合車両センター講習室に於いて、国労大井工場支部・平山陽介さん(二九才) 歓迎職場集會」が、約六〇名の参加で開催された。東日本本部から藤野副委員長は池袋車掌区の国労の先輩に加入にあたって電話をかけたよ。池袋車掌区の国労の仲間からの撤布を渡したい」と、体調不良のため欠席した板井さんになり、石原さんに撤布を手渡した。また五月に新採で国労加入した、赤羽駅の永瀬さんからも撤布が届けられた。会場には、元分会長の先輩OBも花束を持って激励に駆けつけ、大いに盛り上がった歓迎集會となった。

七人の被告全員に有罪判決
— JR東労組浦和電車区強要事件 —
上原 潤一 被告
懲役一年六ヶ月(執行猶予三年)
大淵 慶逸 被告
懲役二年(執行猶予四年)
山田 知 被告
懲役一年八ヶ月(執行猶予三年)
八ツ田富男 被告
懲役一年(執行猶予三年)
斉藤 秀一 被告
懲役一年(執行猶予三年)
小黒加久則 被告
懲役一年(執行猶予三年)
暴力行為は労働組合とは無縁である。

東京地本・笹原書記長は「日頃の取り組みに敬意を表す。我々にとっても大いに励みになる。今後も地本全体でしっかり対応していく」と歓迎挨拶。
平山さん本人からは「浦和電車区時代、ちょうど浦和事件があつた。その時の東労組を見て労働組合とは思えなかった。いろいろ言われた時に、俺は全てを見てきてるんだぞと話をしたら、役員が黙ってしまったことを覚えていた。そんな思いから今日の判決に合わせて決意した」と力強い決意表明がされ、小池委員長の「引き続き国労加入の波を作ろう」との決意を確認し合う団結がはばるる中で集會を終えた。
支部はこの拡大に力を得ると同時に、地本要請と併せ、一九日から二五日まで、連日の昼休み全分会集會を開催した。
初日の一九日は支部・佐藤書記長の司会で始まり、地本・笹原書記長から「JR不採用事件の現段階、東労組分裂組織などの状況、七・一七判決とニュースの発行、中野電車区二名、大井工場一名、二〇日明らかになる梶ヶ谷貨物ターミナル駅一名など、平成採用者の組織拡大の状況、東労組への不満と国労加入への不安があり、不安を取り除いてます。門前配布などの努力に組織拡大に向けた門前配布などの努力に敬意を表す」など、情勢報告と一層の取り組み要請がされた。
保全科分会の小島分会長から「今日、平山君は勤務で出席できないが、点呼立会いをした科長に三項目の申入れをした。本人に確認したら、今日は何もなかったとのこととで安心している。今後責任をもった対応をしていく」との現状と決意表明がされ、二五日の歓迎集會参加を呼び掛ける散會した。

梶ヶ谷貨物ターミナル駅で
(浜川崎駅分会)
平成採が仲間に



分会集會

東労組への不満を結集し国労に組織しよう 第一五回組織拡大・労働条件改善経験交流集会



七月四日、「第一五回組織拡大・労働条件改善経験交流集会」が北区教育会館にて開催された。昨年の包括的和解以降の国労加入の流れも受け、今回の集会には九〇名が参加しそれぞれの経験に学びあった。

主催者挨拶の中で阿部委員長は、「地方本部は、大会に次ぐ機関開催の場として位置づけてきた」と、交流集会を重要視する立場を明らかにし、直前の六月三日と七月一日に東労組から国労加入した平成採用の運転士が、なぜ?の問いに答えた。時の流れ、そして当然の流れの言葉を紹介。組織拡大を点から線、線から面にしていくことを強く呼び掛けた。また、六月二八日に発生した福知山線列車脱線転覆事故に対する事故調査委員会報告を紹介、輸送の安全確保が緊急の課題であること、闘い半ばにして三八名が世界にしている採用差別事件



分散会

の早期解決に向けた決意を明らかにした。続いて、平成採用者の国労加入を実現した、昨年十一月の横浜信号通信技術センター分会、今年五月の赤羽駅分会、そして六月・七月の野電車区分会からの特別報告、職場報告として復帰加入を迎え入れた小田原保線技術センター分会からも、それぞれ取り組みの教訓と決意が報告された。

その後七つの分散会に分かれ、地本執行委員も加わる中、各職場の実情と現状が報告された。

全体会議では感想を交えた分散会報告、笹原書記長から「昨年、一昨年の交流集会とは雰囲気も内容も全く変わっている」と、「今」を象徴する感想が述べられるなど、今後の取り組みについて「まとめ」が行われ、全体で決意を新たにし散会した。

平成一九年度新規採用者の皆さん！
JR東日本会社への入社おめでとうございませう。私たち国鉄労働組合は、心から皆さんの入社を歓迎します。

今号では、皆さんの休日等についてお知らせします。(駅などの就業職場を例にします)
休日等の種類は、「公休日」「特別休日」「代休」「調整休日」の四種類あります。この内、「公休日」と「特別休日」については、原則として二ヶ月先の指定予定日を、一ヶ月を単位として毎月の二五日までに「明示」することになっています。

新入社員の皆さんへ 休日等について

私たちは社会生活をする一人の人間として、ルールで決められた休日・休暇等を全員が平等に付与・取得できる条件を整えるのは、会社の責任であると考えています。

「他の人よりも休日数が少ない!」とならない為にも、まず休日等のルールを知っておきたいものです。

興味を持ってみてください!
大半の方が配属された職場では、休日等のほか個人の都合で休むことのできる「年次有給休暇」が取得できない事象が発生している職場があります。

事業所ごとの「標準人員」に合わせて配置されている、要員不足が主たる原因です。

調整休日 発生の都度指定(一日当り労働時間数七時間二〇分に達した場合、当該月末日までに指定、末日まで指定できない場合は時間外労働(超勤手当で処理)(乗務員の場合は七時間二〇分)

公休日 特定四週に四日
(昭和六二年四月一日起算)
特別休日 年間六二日間(一ヶ月に四日を指定、残四日は年間指定)

代休 時間外又は休日等に臨時勤務し、その労働時間が七時間程度に達した場合、その日から起算六〇日以内

条件の確立を追求し続けています。
新入社員の皆さんからの「疑問」「質問」「相談」に心える準備を整えています。
次号以降は、皆さんから寄せられた質問に、その都度紙面上でお知らせしていきます。
なんでもOK!その疑問・質問にお答えします。どしどし「声」をお寄せください!

第七八回都市対抗野球大会

期間 平成一九年八月二四日(金)～九月四日(火) 二日間
会場 東京ドーム

試合時間 初日・一七:〇〇開会式

三試合	一八:三〇	一四:〇〇
準決勝	一八:〇〇	一四:〇〇
決勝	一八:〇〇	一八:〇〇

出場チームと試合時刻表:

- 1 大田市 26日10時
- 2 群馬県 27日10時
- 3 茨城県 27日10時
- 4 高知県 27日10時
- 5 東京都 25日18時
- 6 広島県 25日18時
- 7 広島市 26日18時
- 8 大阪府 26日18時
- 9 倉敷市 25日14時
- 10 東京都 31日10時
- 11 大阪府 29日10時
- 12 神戸市 27日14時
- 13 にかほ市 TDK
- 14 大田市 熊本コーポレーション
- 15 鹿島市 住友金属鹿島
- 16 香川県 王子製紙
- 17 仙台市 七十七銀行
- 18 川崎市 東芝
- 19 さいたま市 日本通運
- 20 長野市 N.T.自動車
- 21 東京都 セガサミー
- 22 大田市 西濃運輸
- 23 門真市 松下電器
- 24 岡崎市 三菱自動車岡崎
- 25 札幌市 JTB北海道
- 26 京都市 日本新薬
- 27 東京都 明治安田生命
- 28 浜松市 ヤマハ
- 29 大阪府 N.T.西日本
- 30 豊田市 トヨタ自動車
- 31 茨城県 ホンダ
- 32 長崎市 三菱重工長崎

「がん」の生涯保障 (21世紀がん保険)

初めて診断されたとき	100万円
入院したとき	10,000円
手術を受けたとき	20万円
高度先進医療を受けたとき	6~140万円
通院したとき	5,000円
がんで死亡したとき	10万円

AFAC アメリカンファミリー生命

がん以外の「病気・ケガ」の生涯保障 (特約MAX21歳身タイプ)

病気入院したとき	5,000円
ケガ入院したとき	5・10・20万円

アベニール 株式会社

国労東京 第一六回へら釣り大会

二〇〇七年一〇月一五日(月)
加須吉沼・もみじ橋橋入場予定
五時三〇分から受付
六時から加須吉沼受付
競技は六時三〇分から一五時
参加費五〇〇円(入漁料二千元)
締め切り一〇月一〇日地本